

全学モジュール科目 オリエンテーション

教養教育とは？

全学モジュール科目で何を学ぶか？

教学担当理事
松坂誠應

IPHONEのプレゼンテーション

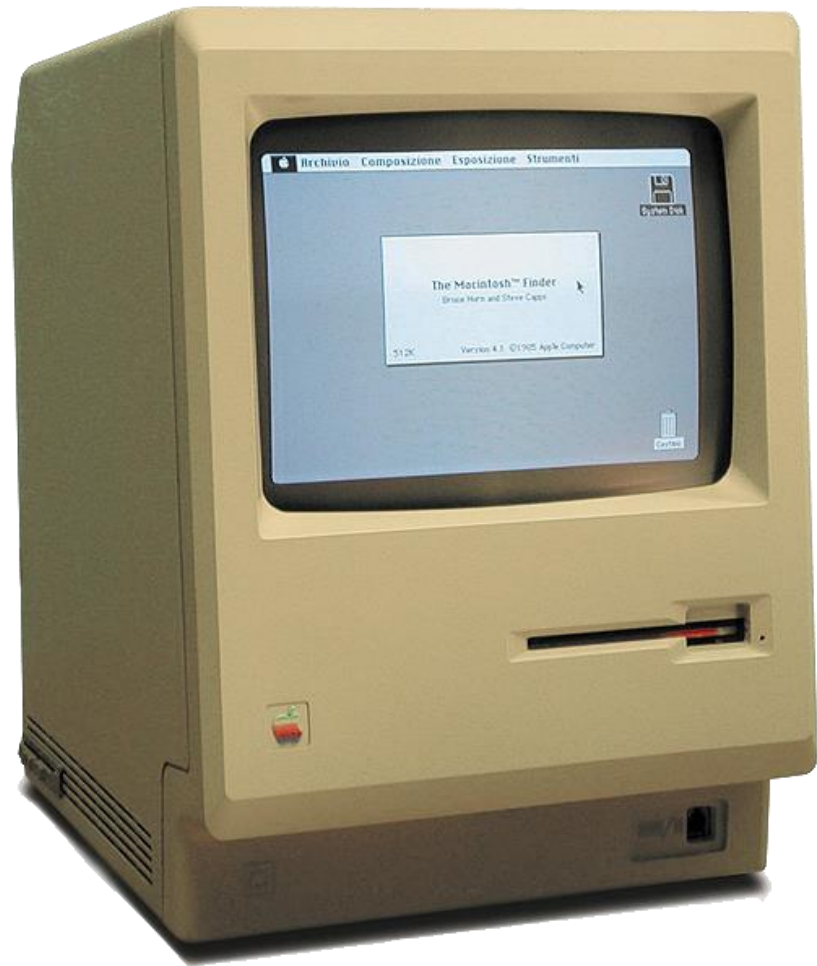


YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=90gRArwFxCk>



APPLE社とスティーブ・ジョブズ



スティーブ・ジョブズが開発した
初代Macintosh (1977)

1990年代前半に
世界を風靡



世界に影響を与えた
3つのリンゴ



MICROSOFT社とビル・ゲイツ

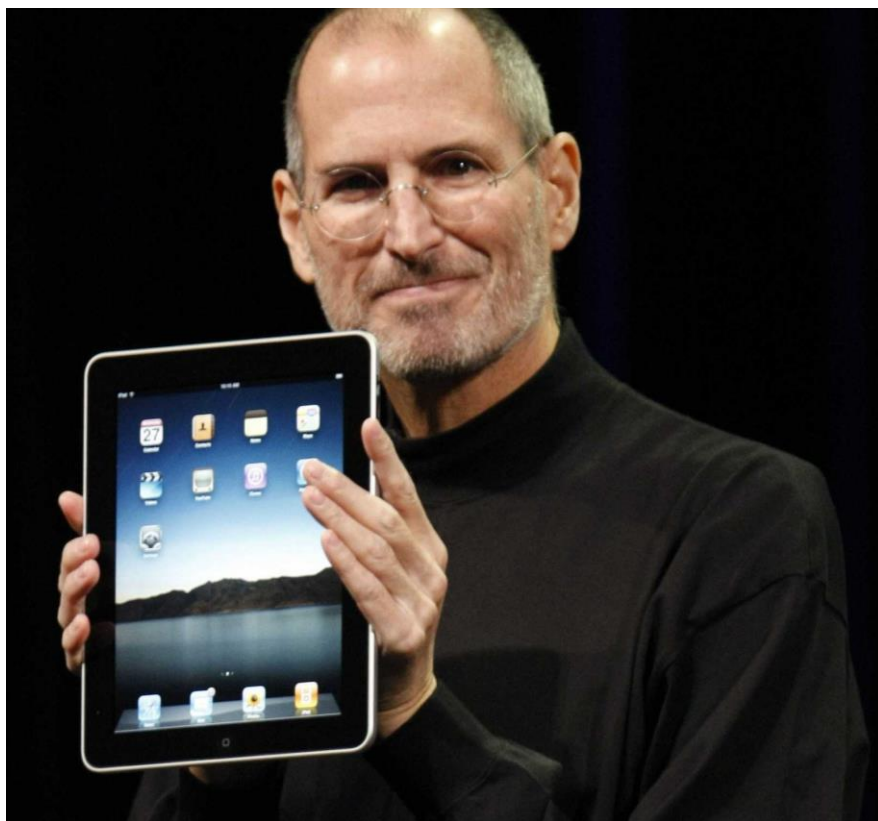


用意周到な企画

Windows95の正体
を知らずに購入！？



APPLE社の巻き返し



4月10日より予約
4月24日より販売



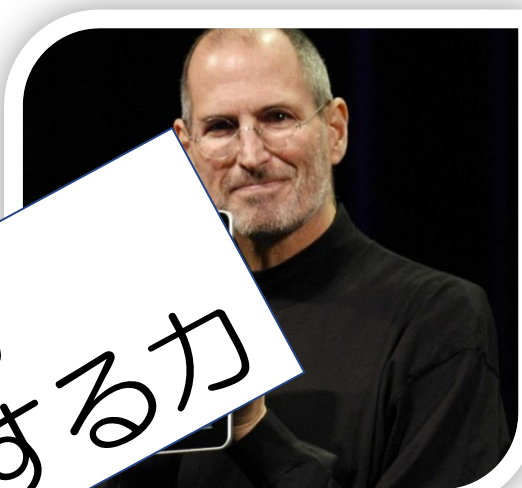
APPLE社挽回のカギ

プレゼンテーション (表現)

企画

情報

チームで
関与



考える力
関わる力

大敗事例
から学ぶ

チームで
関わる

学ぶ力
表現する力

Appleの低迷

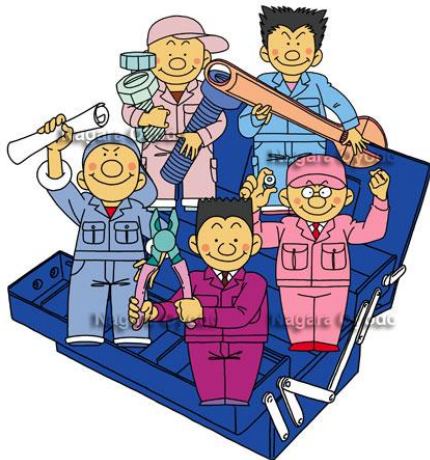


企業等での取り組み

他社への売り込み

課内での開発

社内での検討



考える力 学ぶ力
関わる力 表現する力



病院でのカンファレンス



考える力 学ぶ力
関わる力 表現する力

社会から求められている

汎用的技能（基盤能力）

- 自ら考える力
- 学ぶ力
- 関わる力
- 表現する力



長崎大学の全学共有学士像

- 研究者や専門職業人としての基盤的知識を有する
- 自ら学び、考え、主張し、行動変革する素養を有する
- 環境や多様性の意義が認識できる
- 地球と地域社会及び将来世代に貢献する志を有する



教養教育についての理解

これまでの教養教育

- 幅広い一般教養（知識）の提供
（人文科学、社会科学、自然科学など）

新しい教養教育

- 基盤能力の向上

考える力 学ぶ力 関わる力 表現する力

モジュールとは？

利用者に合わせて
部品交換が可能

モジュール型車イス

標準型車イス



モジュール科目

- 一つのテーマのもとに、社会から要求されている諸能力を育成するために集めた科目群
- 全学モジュール科目
- 学部モジュール科目



全学モジュール科目で育成する能力

- 興味あるテーマの全学モジュールを選択
- 積極的な授業参加 (アクティブラーニング)

- ①自ら考える力 ②学ぶ力
③関わる力 ④表現する力

カテゴリー別モジュール科目

多文化・教育・経済・
薬学・水産

| カテゴリー | モジュールⅠ | モジュールⅡ |
|--------------|--|---|
| 多様性と共生 | <ul style="list-style-type: none">① 現代経済と企業活動② 環境と人類の持続可能な発展③ 日本を知り、世界を知る | <ul style="list-style-type: none">1. 現代経済と企業活動a2. 現代経済と企業活動b3. 環境マネジメント4. 社会と文化の多様性5. 文化の交流と共生 |
| 科学/技術の恩恵と限界 | <ul style="list-style-type: none">① 薬と生命科学を理解するための基礎科学② リスク社会を理解する③ 核兵器のない世界を目指して④ 暮らしの中の科学1 | <ul style="list-style-type: none">1. くすり～過去・現在・未来～2. 病気と薬を考える3. 安全で安心できる社会(医療、災害とインフラ、環境リスク)4. 私たちと核兵器廃絶5. 核兵器廃絶へのアプローチ6. 暮らしの中の科学2 |
| 変容する環境とリテラシー | <ul style="list-style-type: none">① 微生物と人間社会② 教育の基礎③ 環境をめぐる諸問題④ 暮らしに活かす情報技術⑤ 国際社会を理解するための多様な視点⑥ コミュニケーション基礎講座 | <ul style="list-style-type: none">1. 健やかに生きる2. 生命を多次元で哲学する3. 教育と文化4. 教育と社会5. 環境と社会生活6. 環境と社会の共生7. 情報社会を考える8. ICTの仕組みと活用法9. 多文化共生とグローバル人材育成10. グローバル化と国際開発11. 文化と対人関係12. グループ・コミュニケーション |

カテゴリー別モジュール科目

医学・歯学・
工学・環境

| カテゴリー | モジュールⅠ | モジュールⅡ |
|----------------------|--|--|
| 多様性と 共生 | <ul style="list-style-type: none">① 人体の不思議② 健康と共生③ 現代経済と企業活動④ 変わり行く社会を生きる1⑤ 海洋の生物多様性と生態系⑥ 日本を知り、世界を知る | <ul style="list-style-type: none">1. コミュニケーションの生物学2. 脳と心3. 青壮年期における健康課題4. ハンディキャップの理解5. 現在経済と企業活動c6. 現在経済と企業活動d7. 変わり行く社会を生きる28. 変わり行く社会を生きる39. 食の安全と持続的な海洋食料資源利用10. 海洋生態系の保全と管理11. 社会と文化の多様性12. 文化の交流と共生 |
| 科学/技 術の恩恵 と限界 | <ul style="list-style-type: none">① ヒトの生物学とストレス② 安全で安心できる社会に向けて(医療・科学技術・政治)③ 暮らしの中の科学 | <ul style="list-style-type: none">1. 口と健康2. 口腔健康管理と審美3. 安全で安心できる社会と環境・事故・災害4. 心が安らぐ安全な社会づくり5. 数学的思考方と身の回りの物質と電気6. 身の回りの科学 |
| 変容する 環境とリ テラシー | <ul style="list-style-type: none">① 教育の基礎② 現代の教養③ 環境問題と環境政策 | <ul style="list-style-type: none">1. 教養と文化2. 教育と社会3. 自然と暮らし4. 芸術と文化5. 人間活動と環境影響6. 海洋環境における生命と物質の多様性 |

アクティブ・ラーニング

関わる

表現
する



創造的に考える

批判的に
考える

論理的
考える

学ぶ

考える

